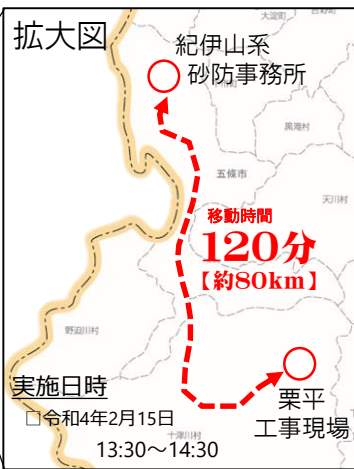




携帯電波不感地帯でも”行動のDX” ～栗平地区において遠隔臨場テストを実施～

～紀伊山系砂防事務所～

- 平成23年9月に大規模な土砂災害が発生した、奈良県十津川村にある栗平地区は、紀伊山系砂防事務所のある五條市内から移動時間だけで2時間以上かかります。また、携帯電話が圏外となる地帯(携帯電波不感地帯)であるため、WEBによる立会(遠隔臨場)も行えない状況です。
- そこで、山間部でも遠隔臨場可能となる「現場ロイドの通信機器」を試行的に設置し、工事進捗状況や機器の改良点等を確認しました。
- また、新技術の開発促進、普及拡大を図ることを目的に近畿地方整備局が実施している「現場ニーズと技術シーズのマッチング」でマッチング成立となった車両の運行管理システム「T-MAS」による資材運搬状況も遠隔臨場で確認し、当該現場へ適用可能か確認しました。



「現場ロイドの通信機器」※遠隔臨場

○携帯電波不感地帯の現場でも、衛星通信用アンテナと専用wifi機器を設置することで遠隔臨場による立会が可能となり、移動時間の短縮が図れます。



遠隔臨場による確認状況

運行管理システム「T-MAS」

○工事車両の通行位置がリアルタイムで把握できます。



必要な機器

PCで位置を管理

<確認で分かったこと>

- 「現場ロイドの通信機器」※遠隔臨場
 - ・画像も鮮明で、小さな文字も読めるため有効であると思う。しかし、アンテナから一定の距離を離れると通信が不安定なため適切な場所への増設等の対応が必要。
 - ・wifi経由で通話も可能であり、緊急時の連絡にも有効。
- 運行管理システム「T-MAS」
 - ・当該現場までの国道は大変狭いところが多いため、車両が待避できる場所などに工事車両の通行情報が分かるようになれば渋滞緩和に繋がる。

紀伊山系砂防事務所では、引き続き地域の安全・安心のために事業を実施して参ります。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111 (代)

